島根大学医学部看護学科国試対策·進路支援係企画

平成26年度 第1回進路セミナー報告

私の看護~看護職を目指す君たちへ~

平成26年7月18日(金)16:15~17:30に、島根大学医学部看護学科において、上記のテーマについて現在看護職としてご活躍中の6名の皆様からご講演いただきました。看護学科3年生51名、2年生30名、教員15名が参加しました。

お話いただいたこと

講師の皆様には、ご自身の看護実践について生き生きとお話いただき、看護職を目指す学生に、将来への目標をもちながら今の時間を大切にすることなど、たくさんのメッセージをいただきました。

▶ 養護教諭 山本 恵子氏 子どもたちの健康と笑顔を守るための活動について。

▶ 看護師 津森 有香氏 震災後の看護活動で感じた災害看護の大切さ。

▶ 助産師 古居 知恵氏 人の誕生に関わる責任とやりがい。

▶ 保健師 徳島 仁美氏 地域の人々の健康を守るための地域に密接した保健活動。

大学院 立原 怜氏 看護上の課題解決に向けた大学院の魅力。

▶ 認定看護師 園山 雅子氏 心から楽しいと思える認定看護師の活動。



養護教諭 山本恵子氏



助産師 古居知恵氏

講師と学生とのフリートーク

講演後に参加者は各職種のブースに分かれ、講師と自由に語り合いました。

学生からは「就職のコツはありますか?」「就職先をどのように決めましたか」など、具体的な質問が次々に挙がり、講師からは、体験に基づくアドバイスをたくさんいただきました。

終始和やかな雰囲気でした。



保健師 徳島仁美氏

参加者の感想

- ・看護師になることが目的ではなく、そこからまた目標をもってレベルアップしたいと思いました。
- ・今、就職について考えることも大切ですが、残りの大学生活を大事にして将来を考えようと思いました。
- ・将来についての悩みもありましたが、お話を聞いて「看護師になりたいから頑張ろう」と思えました。